

な～に谷っ戸ん田 5年目の21回目 ヒエ取り・大根&かぶの種まきー

と き： 平成23年9月10日(土) 9:30～16:15

ところ： 堀の内畑・田奈農協田んぼ

天 気： 晴れ

参加者： 石田+ヒデ、磯、梅下(母+日菜子+浩太郎+裕二郎)(午前)、オズ、加藤、霧生(午前)、久保、坂本、佐々木母、高田直子、高橋、松本純&洋子、大13+小4 計16名

活 動：

【午前】

- ・10時半、堀の内畑に。先週種まきした白菜の発芽を確認。かわいい芽が正しく発芽していた。豆もだいぶ実をつけはじめ、里芋・サツマイモも期待できそう。
- ・10時35分、田奈農協の裏の田んぼのヒエ取りに向かう。全面と奥が特にすごい。絶句呆然。しかし、くじけることなく水路周辺の草刈りとヒエ取りに挑戦。
- ・とにかく暑い。休憩をはさんで1時間20分ほど作業する。石田さんのアドバイスで途中から密集場所では穂先を刈り取るようにしたが、田んぼの3分の1ほどしか進まず。
- ・12時15分、雑草とヒエを一カ所に集めて午前の作業を終了。

【昼食】

谷っ戸ん田に戻って、各自、お弁当。木々をわたる風が心地よい。

【午後】

- ・まったり休憩後、堀の内畑に向かう。草刈り作業も同時進行しつつ、50～60cm幅のうねを二列作り、大根の種「千都」くんをまく。「がんばれ千都くん！」とつぶやきつつ、一畝に二列、30cm間隔で浅く五粒ずつ。
- ・白菜のうねの間にもううね耕し、そこにかぶの種「スワン」ちゃんをまく。20cm間隔、一列。「スワンちゃんもがんばるんだよ！」とにかく、たねまきは楽しい。
- ・水まきをするかどうか、議論もあったが、高田マドンナが「飛行機雲が出てるから、明日は雨よ！」とお天気お姉さんになりきって予報。高橋さんが「俺は下駄だった」と返したりして、みんななんとなく納得して水はまかなかった。
- ・その間に石田さんは久しぶりの刈り払い機を駆使して畑周辺の草刈り。(午後はその勢いのまま、田奈農協裏の田んぼ周辺を一人で草刈り。)
- ・約一時間で種まきは終了。三時前だったので、作業を終えても良かったが、やりのこしたヒエ取りが気にかかる。洋子さんの一声「一時間ぐらいヒエ取りしましょうよ！」。一同、「ヒエー！」と叫びつつ、田んぼに向かう。その後、黙々とヒエ取り作業を続ける。一時間で、三分の二強が終了。見渡すと、田んぼはずいぶんきれいになった。
- ・とにかく暑い一日だった。今日は参加者も多く、課題であったヒエ取り作業もおおいにはかどったが、量が多く、田んぼ一枚終わらせることはできなかった。
- ・お借りした鍬・鎌、刈り払い機を片づけて本日の作業は終了。お疲れ様でした。
- ・皆さんからの差し入れ・・・チョコ・ラスク・おせんべい・卵饅頭などなど。

次回の予定

9月17日 午前9時30分～

(稲刈りは磯リーダーがテツさんと相談した結果、24日あたりになりそうです)

記録・加藤 彰